

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第177号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年11月24日 06時17分ごろ	
発生場所	大韓民国ヨース湾 (概位 北緯34°44.4' 東経127°49.4')	
事故等調査の経過	平成21年12月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	<p>A 液化ガスばら積船 ^{かしま} 鹿島丸、698トン 131007、白井汽船株式会社</p> <p>B 漁船 No.3 ^{ジュンジン} KYUNGJIN（大韓民国）、9.77トン 0501001-6461106（漁船登録番号） 個人所有</p> <p>C 廃船漁船 No.207 ^{クワンジル} KWANGIL（元大韓民国） 長さ24m、幅6.7m、深さ2.7m</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、三級海技士（航海）</p> <p>B 船長、大韓民国発給免状（種別不明）</p> <p>C なし</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A 右舷船尾外板凹損</p> <p>B 左舷外板凹損</p> <p>C 左舷外板凹損</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長Aほか7人が乗り組み、法定灯火を点灯して、手動操舵により、約10ノット（kn）の速力でヨース湾を南東進中、B船は、船長Bほか2人が乗り組み、C船を左舷に横抱きえい航し、B船及びC船に法定灯火を点灯して、約3knの速力で、手動操舵により北東進中、平成21年11月24日06時17分ごろA船右舷船尾部とC船左舷船首部が衝突した。</p> <p>その後、A船、B船及びC船は、ヨース湾に入港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 東、風力 1、視程 約3海里以上</p> <p>海象：うねり なし、波高 穏やか</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>A あり、B 不明</p> <p>A なし、B 不明</p> <p>A なし、B なし</p> <p>A船は、ヨース湾を南東進中、船長Aが、B船を認めた際、B船の前方を航行できるものと思込み、適切な見張りを行わなかった可能性があると考えられる。</p> <p>B船は、C船を横抱きして航行していたものと考えられるが、調査できなかったため、衝突した</p>

	状況を明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、夜間、ヨース湾において、A船が南東進中、B船がC船を横抱きして北東進中、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられるが、原因を明らかにすることができなかった。